

東京ディズニーランドパスポート (額面¥5,800) 2009 年 11 月都内で発見 (上=真正券、下=偽造券)

1. 全体写真

1) 表面

全体に青みがかったオフセット印刷である。クマの顔や背景、文字などからは真偽の判断ができない

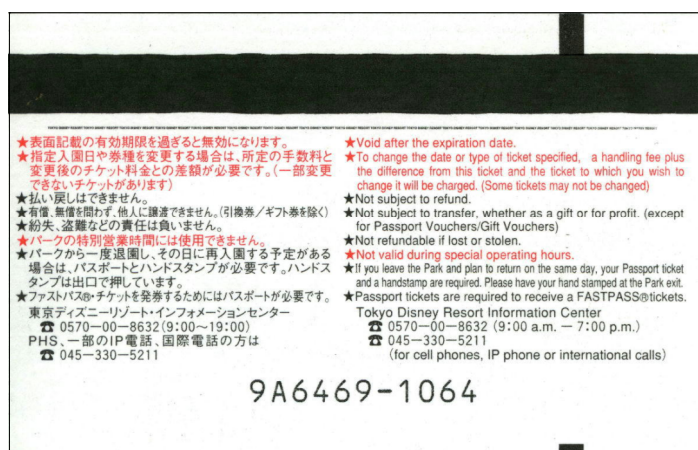


偽造券も印刷はオフセット印刷なので、印刷技術としては真正券と互角と言える。



2) 裏面

裏面には磁気ストライプがある。しかしながら、真正券のそれはプラスチックのキャッシュカードのような直線的なものでなく、やや蛇行している。その他注意書きが赤、黒で細かく印刷されている。



偽造券においては一見では真正券との差異は見いだしがたい。しかしながら、フォント＝字体が異なっている。



2. 拡大写真 (表面)

- 1) 右上の帯状部分
T O K Y O
～白抜きで書
かれた部分は

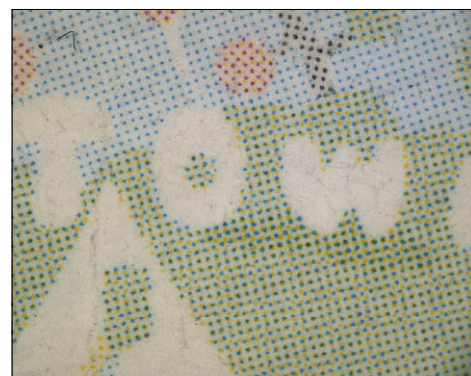


(左＝偽造券、右＝真正券)



- 2) 右下の TOWN
この文字が
偽造券ではや
や不鮮明であ
る。

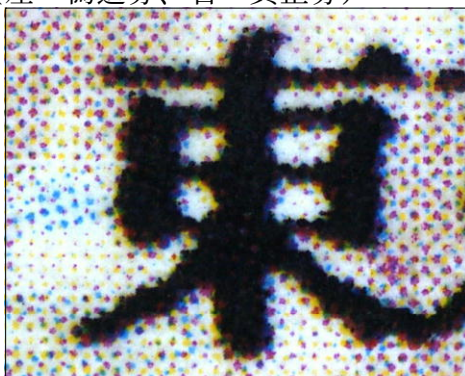
(左＝偽造券、右＝真正券)



- 3) 中段左側の東

東京ディズ
ニーランドの
「東」字は真
正券では鮮明
であるが、偽
造券では、や
や不鮮明であ
る。オフセッ
ト印刷の真正
券をふたび
オフセット印
刷で再現して
いるためであ
る。

(左＝偽造券、右＝真正券)

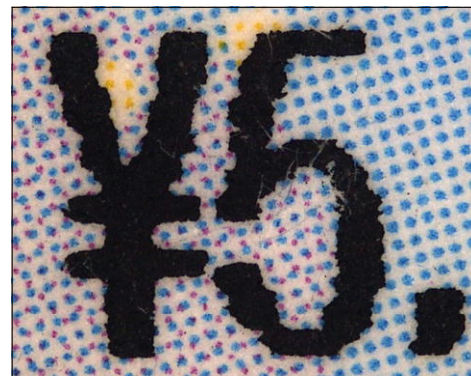


4) 上段中央の ¥ 5 , 8 0 0

金額を示す
数字が偽造券
では不鮮明で
ある。

オフセット
印刷の真正券
をふたたびオ
フセット印刷
で再現してい
るためである。

(左＝偽造券、右＝真正券)



¥5



3. 拡大写真 (裏面)

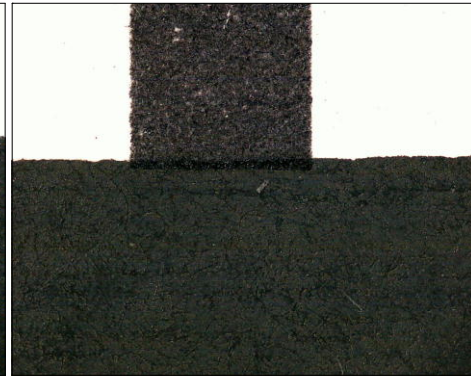
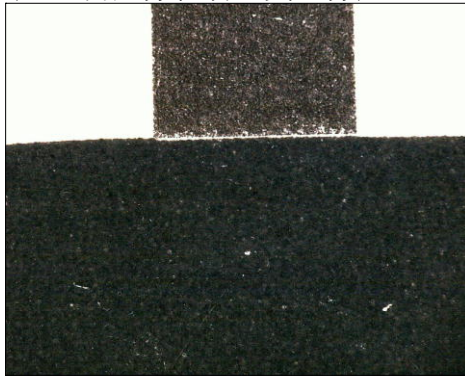
1) 磁気ストライプ

実は真正券
の磁気スト
ライプには券
番号や金額な
どのデータが
エンコードさ
れている。

しかしなが
ら、偽造券で
は単なる塗料
に過ぎず、磁
気はなくした
がってデータ
も存在しない。

入場口で読み取り機にかけられた瞬間、偽造券と判明するだろう。

(左＝偽造券、右＝真正券)



2) 文字「園」

真正券では
「園」である
が偽造券では
異なる字体が
使用されてい
る。

園
議
ギ

(左＝偽造券、右＝真正券)

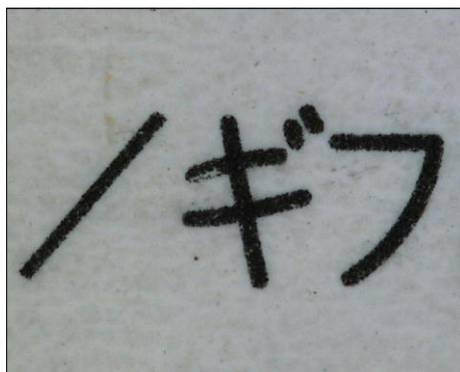


3) 文字「ギ」

真正券では
一般的なギで
あるが、偽造
券では横棒が
上下に湾曲し
ている。

濁点の位置
と形状も異な
っている。

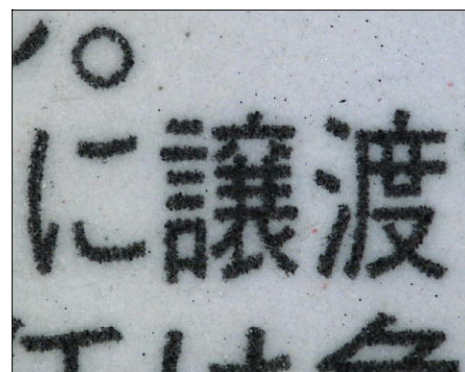
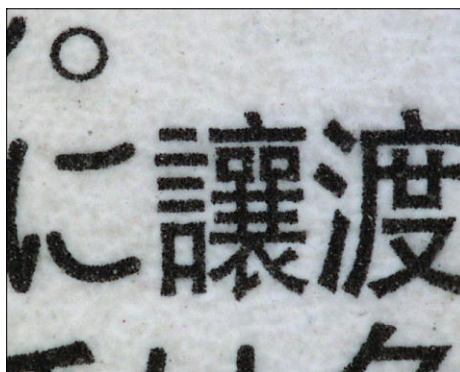
(左＝偽造券、右＝真正券)



4) 文字「譲」

真正券では
「譲」である
が偽造券では
異なる字体が
使用されてい
る。

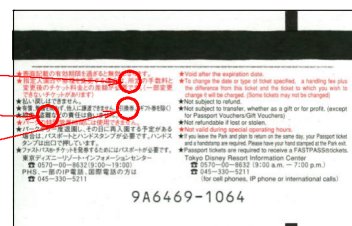
(左＝偽造券、右＝真正券)



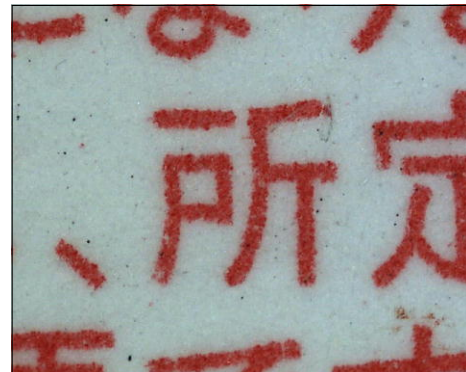
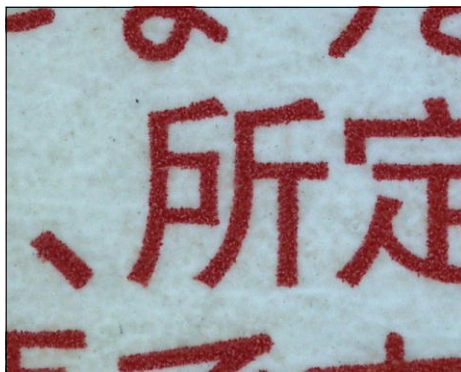
5) 文字「所」

真正券では
第1画の横画線と第5画の
横画線の表記
が真正券と偽
造券では異な
っている。

所
難
換



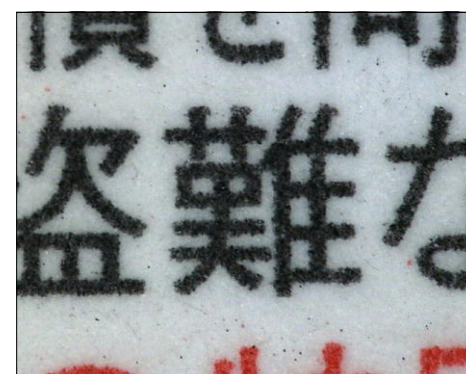
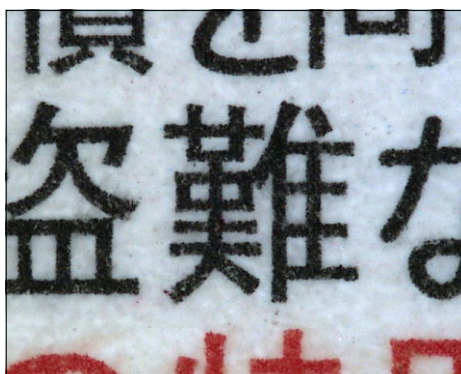
(左＝偽造券、右＝真正券)



6) 文字「難」

真正券では
「難」である
が偽造券では
異なる字体が
使用されてい
る。

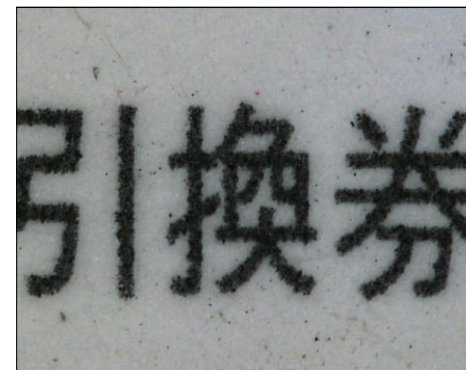
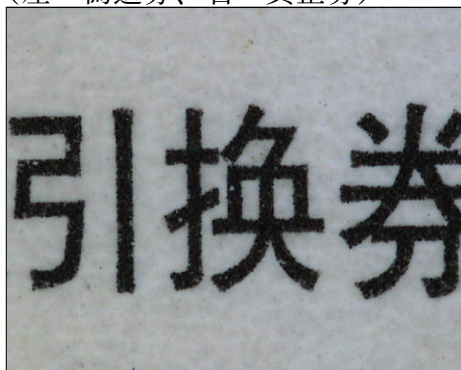
(左＝偽造券、右＝真正券)



7) 文字「換」

真正券では
「換」である
が偽造券では
異なる字体が
使用されてい
る。

(左＝偽造券、右＝真正券)



8) 文字「効」

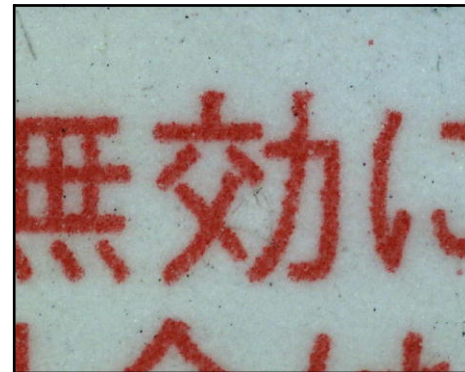
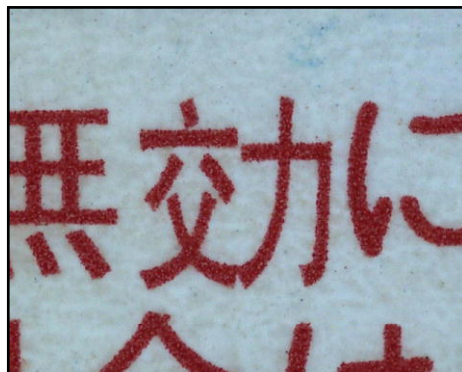
真正券では
「効」である
が偽造券では
異なるデザイ
ンの文字が
使用されてい
る。

マイクロ文字

効

9A~

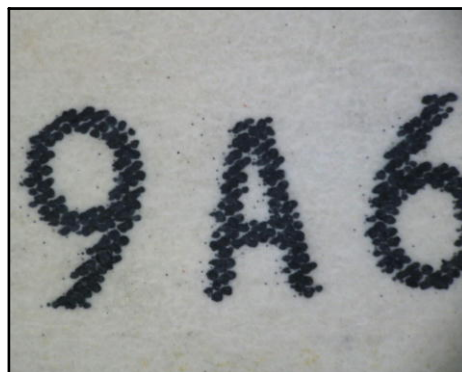
(左=偽造券、右=真正券)



9) 文字「数字」

真正券では
印刷文字であ
るが、偽造券
では斜線状で
コピー機のト
ナー痕のよう
に見受けられ
る。

(左=偽造券、右=真正券)



10) マイクロ文字

文字高は0.
83mmで真
正券偽造券と
もさほど変わ
らない。しか
しながら、真
正券は太めの
ゴシックであ
るのに対し、
偽造券は一般
的なゴシック
である。

(左=偽造券、右=真正券)



11. 蛍光反応 (表面)

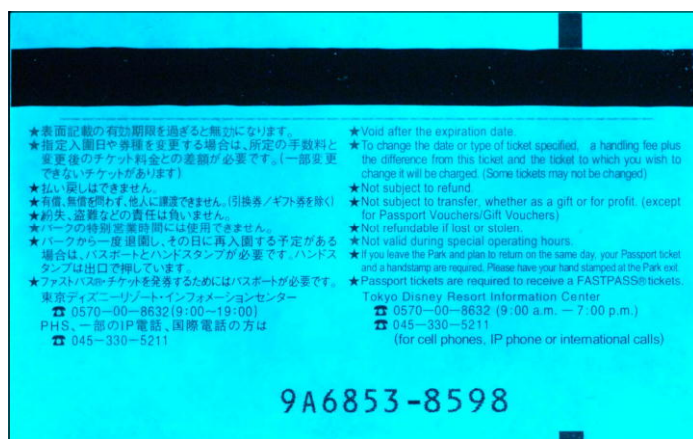
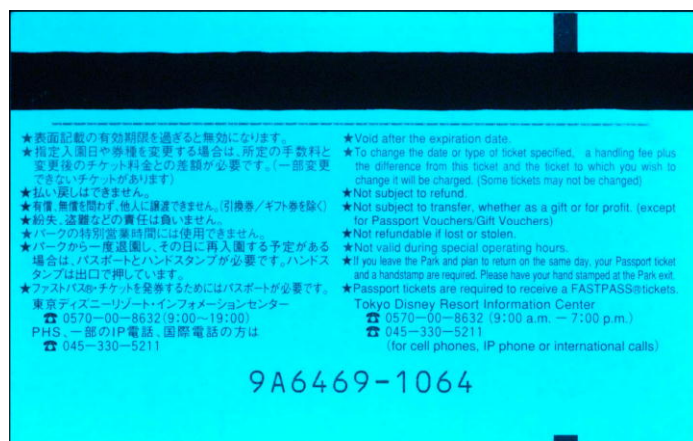
1) 表面

紫外線による蛍光反応は真正券偽造券ともほぼ同じ程度に発光発色するので、あまり役にたたない。

(上=真正券、下=偽造券)



2) 裏面



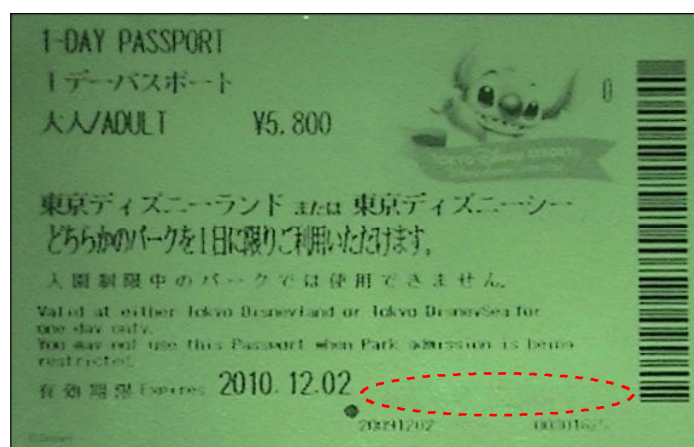
12. 赤外線反応

(上=真正券、下=偽造券)

1) 表面

真正券では右下の4で始まる連番が見えるのに対し、偽造券では赤外線により吸収され、消えて視認できない。

真正券では粒状物質が含まれていることが推定され、偽造券ではそれが含まれない可能性が考えられる。



2) 裏面

真正券では中央下の9Aで始まる連番が見えるのに対し、偽造券では赤外線により吸収され、消えて視認できない。

真正券では粒状物質が含まれていることが推定され、偽造券ではそれが含まれない可能性が考えられる。

